

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 その他有価証券・・・期末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法）によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 有形固定資産及び無形固定資産・・・定額法による減価償却を行っている。
- (3) 引当金計上基準
 退職給付引当金・・・職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理
 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	241,200,000	0	0	241,200,000
小 計	241,200,000	0	0	241,200,000
特定資産				
退職給付引当資産	68,795,373	4,916,413	4,561,600	69,150,186
小 計	68,795,373	4,916,413	4,561,600	69,150,186
合 計	309,995,373	4,916,413	4,561,600	310,350,186

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に 対応する 額)
基本財産				
基本財産定期預金	241,200,000	(0)	(241,200,000)	—
小 計	241,200,000	(0)	(241,200,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	69,150,186	—	(0)	(69,150,186)
小 計	69,150,186	—	(0)	(69,150,186)
合 計	310,350,186	(0)	(241,200,000)	(69,150,186)

4 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建 物	2,230,356	1,186,110	1,044,246
建物附属設備	126,000	85,921	40,079
什器備品	7,038,715	3,379,202	3,659,513
ソフトウェア	2,184,000	2,184,000	0
合 計	11,579,071	6,835,233	4,743,838

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表 上の 記載区分
補助金						
出雲芸術アカデミー補助金	出雲市	0	22,000,000	22,000,000	0	—
文化芸術振興費補助金	文化庁	0	8,658,908	8,658,908	0	—
助成金						
エネルギー助成金	エネルギー文 化・スポーツ財 団	0	150,000	150,000	0	—
出雲市文化協会助成金	一般社団法人 出雲市文化協会	0	100,000	100,000	0	—
合 計		0	30,908,908	30,908,908	0	